

NY マーケットレポート (2015 年 1 月 15 日)

NY 市場では、欧州市場での値動きの荒い動きが一服し、序盤は小動きの展開となった。序盤に発表された米製造業関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。しかし、その後は、堅調な展開で始まった株価が下落に転じたことから、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。そして、スイス中銀が対ユーロ相場の上限を廃止した上、利下げを決定したことから、スイス・フランが主要通貨に対して上昇するなど大きく動いた欧州タイムの動きは、やや和らいだものの、NY 市場でもスイス/円が 6 円乱高下するなど、引き続き為替市場が不安定な値動きとなったことから、安全通貨とされる円が主要通貨に対して買われる動きとなった。

2015/1/15 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	117.67	117.95	117.14
EUR/JPY	138.58	138.79	138.08
GBP/JPY	179.06	179.59	178.46
AUD/JPY	96.83	96.89	95.52
EUR/USD	1.1777	1.1793	1.1760

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	117.80	116.29
EUR/JPY	138.68	135.80
GBP/JPY	179.26	177.09
AUD/JPY	96.95	95.21
EUR/USD	1.1778	1.1582

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17108.70	+312.74
ハンセン指数	24350.91	+238.31
上海総合	3336.45	+114.02
韓国総合指数	1914.14	+0.48
豪ASX200	5331.37	-22.23
インドSENSEX指数	28075.55	+728.73
シンガポールST指数	3338.84	+12.68

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6498.78	+110.32
仏CAC40	4323.20	+99.96
独DAX	10032.61	+215.53
ST欧州600	348.45	+8.78
西IBEX35指数	9982.50	+136.50
伊FTSE MIB指数	18844.52	+433.84
南ア 全株指数	48524.25	+466.79

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	116.20	177.25	116.20
EUR/JPY	135.05	136.87	135.00
GBP/JPY	176.41	178.39	176.40
AUD/JPY	95.56	96.62	95.56
NZD/JPY	90.87	91.91	90.81
EUR/USD	1.1621	1.1742	1.1568
AUD/USD	0.8224	0.8295	0.8198

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17320.71	-106.38
S&P500	1992.67	-18.60
NASDAQ	4570.82	-68.50
その他主要株	終値	前日比
カナダトロント総合	14041.82	-42.61
ブラジルボルサ指数	40998.77	+14.55
ボネバ指数	48026.31	+380.44

1/16 経済指標スケジュール

08:50	【日】11月第三次産業活動指数
09:30	【シンガポール】12月輸出
09:30	【シンガポール】12月電子機器輸出
11:00	【NZ】12月非居住者国債保有率
16:00	【欧】12月新車登録台数[EU-27]
16:00	【独】12月消費者物価指数
16:45	【仏】11月財政収支
17:00	【スイス】11月実質小売売上高
19:00	【欧】12月消費者物価指数
22:30	【米】12月消費者物価指数
23:15	【米】12月鉱工業生産
23:15	【米】12月設備稼働率
00:00	【米】1月ミシガン大学消費者信頼感指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1264.80	+30.30
NY 原油	46.25	-2.23
CMEコーン	380.00	-1.00
CBOT 大豆	991.00	-18.25

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.41%	0.49%
3年債	0.72%	0.83%
5年債	1.17%	1.32%
7年債	1.48%	1.62%
10年債	1.72%	1.85%
30年債	2.36%	2.47%

1/16 主要会議・講演・その他予定

- ・ミネアポリス連銀総裁 講演
- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・アトランタ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

スイス国立銀行（スイス中銀）は、対ユーロ相場の上限を廃止すると発表した。また、市中銀行が中銀に預ける要求払い預金で一定額を超える部分に適用する金利を-0.75%に引き下げた。

そして、政策金利であるフラン建て 3 ヶ月物ロンドン銀行間取引金利（LIBOR）誘導目標レンジは-1.25%から-0.25%に下げた。

これを受けて、スイス・フランは主要通貨に対して大きく上昇した。



（出所：ブルームバーグ）

《企業決算》

米ブラックロック

第4四半期 1株利益 4.82ドル（予想 6.68ドル）

米BOA

第4四半期 調整後の1株利益は 0.32ドル（予想 0.31ドル）

21:20

《要人発言》

スイス中銀総裁

- ・「スイス中銀は、金融状況に影響及ぼすため必要に応じ為替市場で積極的な行動継続へ」
- ・「金利引き下げによりフラン上限廃止に伴う影響緩和へ」
- ・「パニック的な反応ではなく、しっかりと検討した末に決定」
- ・「スイス・フランは、現在の水準から再び下落する見通し」

21:40

ジョルダン・スイス中銀総裁は、スイス中銀が市場で積極的に動いているかコメント避ける。

22:00

ドル/円 116.50 ユーロ/円 136.73 ユーロ/ドル 1.1739

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6420.99	+32.53	ダウ INDEX FUTURE	17340	-25
仏 CAC40	4265.80	+42.56	S&P500 FUTURE	2001.90	-5.60
独 DAX	9906.28	+89.20	NASDAQ FUTURE	4127.50	-18.00

(出所:SBILM)

22:00

《 経済指標の結果 》

12月ポーランド消費者物価指数(前月比) -0.3%(予想 -0.2%・前回 -0.2%)

12月ポーランド消費者物価指数(前年比) -1.0%(予想 -0.9%・前回 -0.6%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

《 企業決算 》

米シティ

第 4 四半期 1 株利益 0.06 ドル（予想 0.09 ドル）

22 : 30

《 経済指標の結果 》

新規失業保険申請件数 31.6 万件（予想 29.0 万件・前回 29.7 万件）
 前回発表の 29.4 万件から 29.7 万件に修正

失業保険継続受給者数 242.4 万人（予想 240.0 万人・前回 247.5 万人）
 前回発表の 245.2 万人から 247.5 万人に修正



経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/01/10	316,000	・	+19,000	・	298,000	・	*****	・	*****
15/01/03	297,000	・	-1,000	・	291,250	・	2,424,000	・	1.8%
14/12/27	298,000	・	+17,000	・	290,750	・	2,475,000	・	1.9%
14/12/20	280,000	・	-8,000	・	290,500	・	2,351,000	・	1.8%
14/12/13	289,000	・	-6,000	・	298,750	・	2,403,000	・	1.8%
14/12/06	295,000	・	-2,000	・	299,500	・	2,378,000	・	1.8%
14/11/29	297,000	・	-17,000	・	299,000	・	2,520,000	・	1.9%
14/11/22	314,000	・	+22,000	・	294,250	・	2,372,000	・	1.8%
14/11/15	292,000	・	-1,000	・	287,750	・	2,323,000	・	1.8%
14/11/08	293,000	・	+15,000	・	285,750	・	2,333,000	・	1.8%
14/11/01	278,000	・	-10,000	・	279,000	・	2,403,000	・	1.8%

受給者数は集計が 1 週間遅れる

【新規失業保険申請件数】

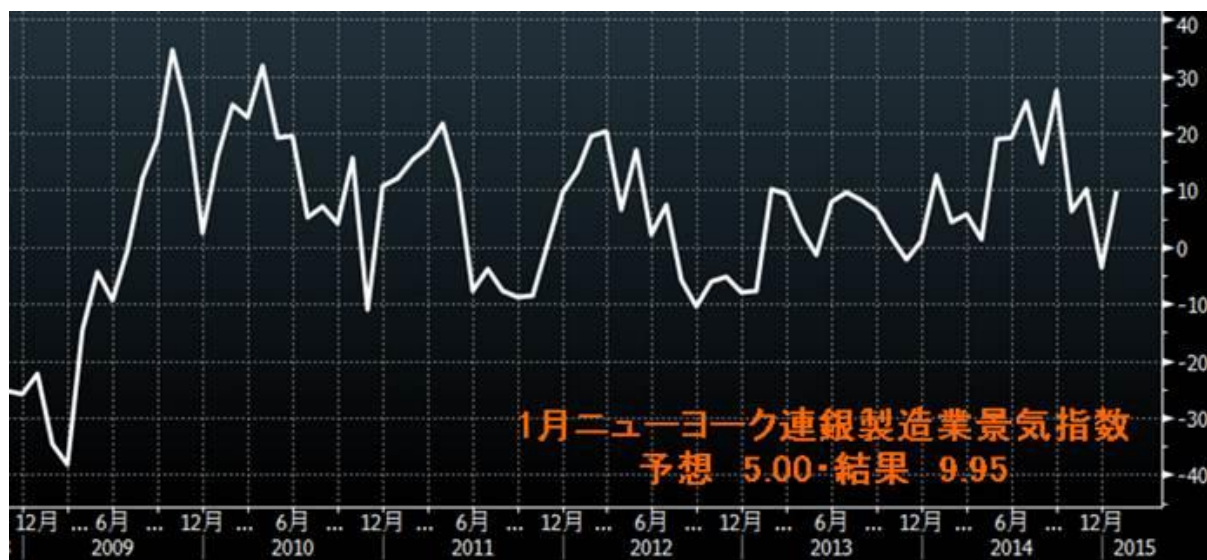
新規失業保険申請件数は、労働省が失業保険を申請した人（失業者）の数を毎週発表する経済指標。毎週（木曜日）発表されるため、雇用情勢の速報性に優れており、雇用統計の先行指標として注目されている。ただ、米国の祝祭日や天候などの影響を受けやすいという点もある。

22 : 30

《 経済指標の結果 》

1 月ニューヨーク連銀製造業景気指数 9.95（予想 5.00・前回 -1.23）

前回発表の-3.58 から -1.23 に修正



経済指標データ

《 N Y 連銀製造業景気指数 》

現状)

	1 月	・	12 月	・	11 月	・	10 月	・	9 月	・	8 月
業況	9.95	・	-1.23	・	10.33	・	8.55	・	27.41	・	15.10
仕入価格	12.63	・	10.42	・	10.64	・	11.36	・	23.91	・	27.27
販売価格	12.63	・	6.25	・	0.00	・	6.82	・	17.39	・	7.95
新規受注	6.09	・	0.39	・	9.12	・	-1.01	・	16.35	・	14.24
出荷	9.59	・	2.55	・	10.61	・	2.67	・	23.24	・	21.93
在庫	-7.37	・	-11.46	・	0.00	・	2.27	・	-7.61	・	-14.77
雇用者数	13.68	・	8.33	・	8.51	・	10.23	・	3.26	・	13.64

6ヵ月先の見通し)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
業況	48.35	39.31	46.84	42.39	46.08	46.10
仕入価格	33.68	40.63	41.49	42.05	32.61	42.05
販売価格	15.79	32.29	25.53	26.14	32.61	21.59
新規受注	41.44	38.85	47.69	43.24	45.35	48.90
出荷	40.57	37.75	44.78	43.07	46.64	54.67
在庫	1.05	9.38	4.26	2.27	4.35	9.09
雇用者数	31.58	20.83	24.47	12.50	14.13	22.73

同指標はゼロが景況の分岐を示す

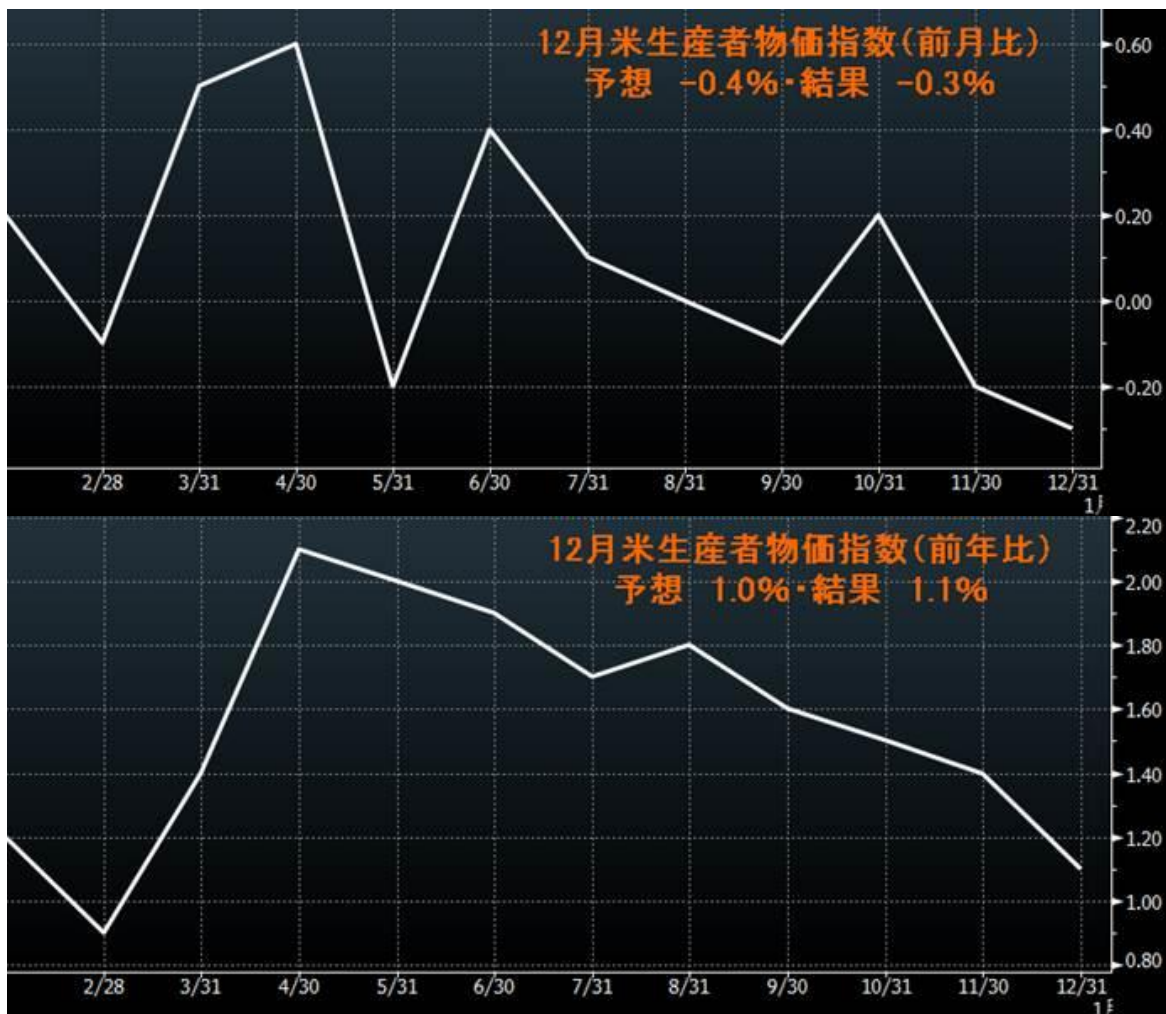
【ニューヨーク連銀製造業景気指数】

NY 連銀製造業景気指数は、NY 州の製造業の景況感などを指数化した経済指標である。製造業に関連した新規受注・雇用・在庫など、指数化された数値が発表される。数値はゼロが景況の判断の基準となる。

22:30

《 経済指標の結果 》

12月米生産者物価指数(前月比) -0.3% (予想 -0.4%・前回 -0.2%)
 12月米生産者物価指数[コア] 0.3% (予想 0.1%・前回 0.0%)
 12月米生産者物価指数(前年比) 1.1% (予想 1.0%・前回 1.4%)
 12月米生産者物価指数[コア] 2.1% (予想 1.9%・前回 1.8%)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《生産者物価指数》

	12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月
完成品	-0.3	-0.2	0.2	-0.1	0.0	0.1	0.4
除く食品・エネルギー	0.2	-0.1	-0.1	0.2	0.0	0.2	0.1
エネルギー全体	-6.6	-3.1	-3.0	-0.7	-1.5	-0.6	2.1
消費財	-1.2	-0.7	-0.4	-0.2	-0.3	0.0	0.5
サービス	0.2	0.1	0.5	-0.1	0.3	0.1	0.3

【米生産者物価指数】

生産者物価指数（PPI=Producer Price Index）は、米国内の販売業者の販売価格を調査し、算出した物価指数。特に、振れ幅の大きい食品とエネルギーを除いたコア指数が重要視されており、消費者物価指数（CPI）と同様にインフレ圧力を測る指標として注目されている。

23 : 00

《 経済指標の結果 》

12月カナダ中古住宅販売件数（前月比） -5.8%（前回 0.0%）



23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17512.02	+84.93
ナスダック	4660.81	+21.49

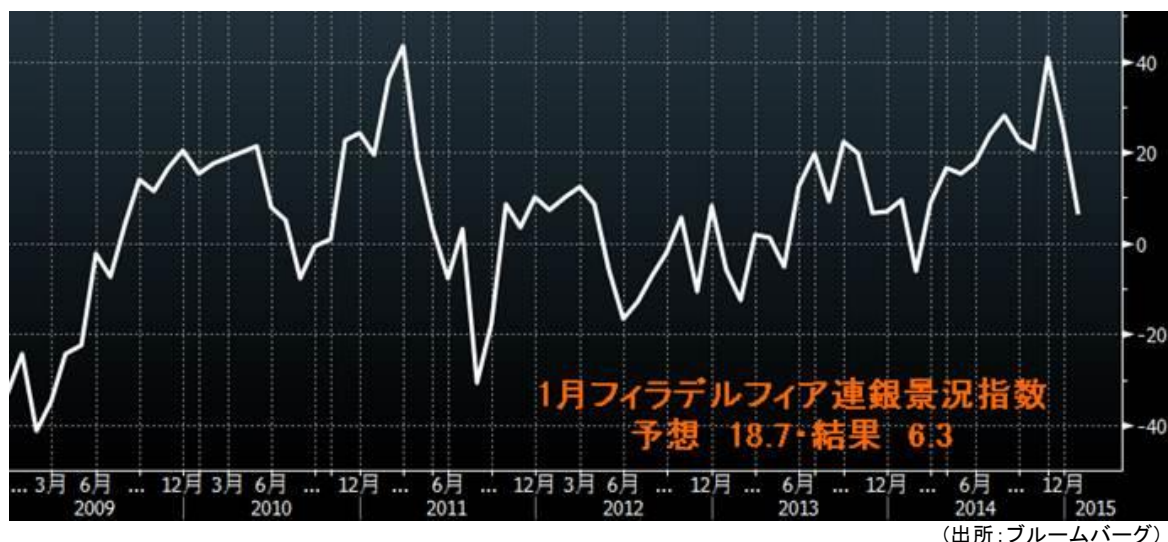
(出所:SBILM)

0 : 00

《 経済指標の結果 》

1月フィラデルフィア連銀景況指数 6.3（予想 18.7・前回 24.3）

前回発表の 24.5 から 24.3 に修正



経済指標データ

《フィラデルフィア連銀指数》

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
景況指数	6.3	24.3	40.2	19.0	18.6	25.5
仕入価格	9.8	14.4	15.8	24.9	24.4	24.1
販売価格	-0.2	9.8	10.0	18.2	8.0	5.1
新規受注	8.5	13.6	32.4	13.8	13.1	15.8
出荷	-6.9	15.1	29.6	15.9	20.0	18.9
受注残	-8.6	2.7	7.8	8.4	3.7	-3.4
入荷遅滞	-11.0	-0.2	5.8	2.6	3.0	4.1
在庫水準	-0.7	7.3	6.5	9.2	6.0	8.5
雇用者数	-2.0	8.4	20.3	11.2	19.5	9.9

6ヵ月先予想

	1月	12月	11月	10月	9月	8月
景況指数	50.9	50.4	55.0	52.7	52.4	66.0
仕入価格	26.0	22.3	30.5	30.5	41.9	47.5
販売価格	20.7	20.6	18.7	23.0	26.6	27.7
新規受注	44.8	44.8	47.6	51.0	47.6	56.2
出荷	40.8	47.5	50.5	51.8	53.4	65.2
受注残	9.7	17.4	17.1	11.8	16.2	25.0
入荷遅滞	8.1	3.7	6.6	10.4	4.6	7.3
在庫水準	7.2	11.8	11.3	7.9	9.0	9.4
雇用者数	24.0	24.9	30.6	28.1	32.8	22.1

【フィラデルフィア連銀製造業景況指数】

フィラデルフィア連銀製造業景況指数は、フィラデルフィア連銀の管轄であるニュージャージー、ペンシルバニア、デラウエア)の製造業の景況感などを指数化した経済指標である。製造業に関連した新規受注・雇用・在庫など、指数化された数値が発表される。数値はゼロが景況の判断の基準となる。

0:30

《 NY 株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、アジア市場や欧州市場の堅調な動きを受けて、主要株価は堅調な展開で始まった。しかし、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が悪化したことで、米雇用回復の遅れが懸念され、売りが優勢となった。

《 経済指標のポイント 》

(1) 米失業保険申請件数は、前週比 1.9 万件の 31.6 万件となり、市場予想の 29.1 万件上回り 2014 年 9 月 6 日までの週以来の高水準となった。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+6750 人の 29.8 万件となった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比 5.1 万件の 242.4 万人となった。受給者数の 4 週移動平均は、前週比+1 万 1500 人の 241 万 4500 人となった。そして、受給者比率は、前週から 0.1 ポイント低下の 1.8%となった。

(2) 12 月の米卸売物価指数は、前月比-0.3%となり、2011 年 10 月以来 3 年 2 ヶ月ぶりの大きな下落率となった。14 年の年間の動向を示す前年同月比は+1.1%となった。エネルギー価格の大幅な値下がりモノの需要がマイナスとなったことから、物価全体を押し下げた。

①変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は、前月比+0.3%、前年同月比は+2.1%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースは、前月比+0.1%、前年同月比+1.3%となった。

②品目別では、エネルギー製品が前月比-6.6%、ガソリンは-14.5%と 2008 年 12 月以来の大幅下落。野菜や肉類などの食品は-0.4%となった。また、手数料や輸送コストなどのサービスは前月比+0.2%。サービスのうち、貿易が+0.6%、輸送・倉庫は-0.1%となった。

(3) 1 月のニューヨーク連銀製造業景況指数は 9.95 となり、市場予想の 5.00 を上回る結果となった。また、前月は-3.58 から-1.23 に上方修正された。項目別では、仕入れ価格指数が 12.63 (前月 10.42)、新規受注が 6.09 (0.39)、雇用者数が 3.68 (8.33)、週平均労働時間は-8.42 (-11.46)、在庫は-7.37 (-11.46) と軒並み改善となった。また、6 ヶ月先の見通しを示す期待指数も 48.35 (前月 39.31) に上昇した。当該指数は、ゼロが景況の拡大と縮小の判断基準となる。

1 : 20

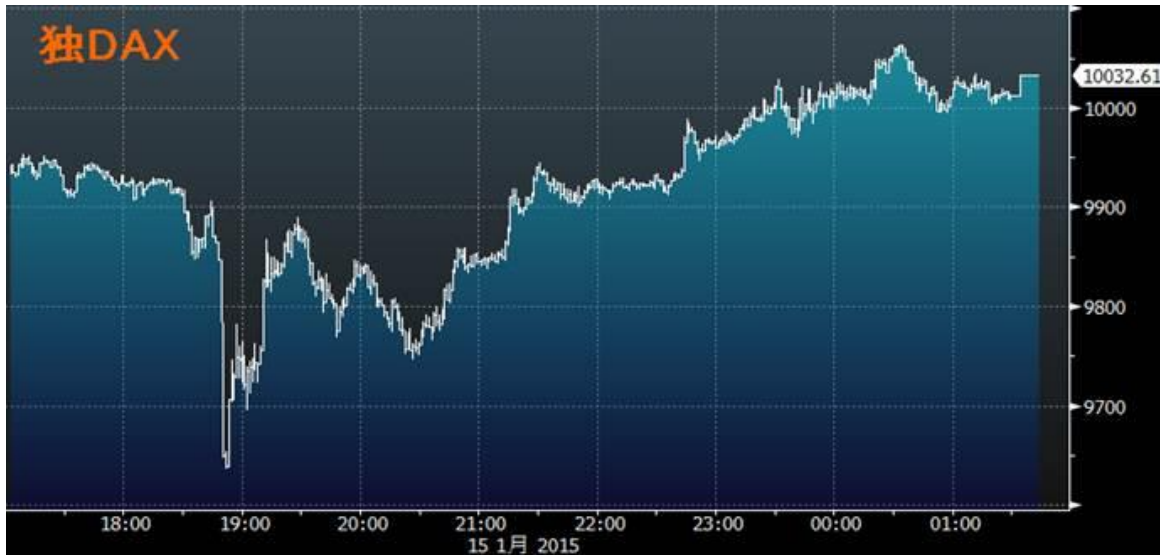
オバマ米大統領は、2016 年度予算で歳出 7%増を模索～関係者

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6498.78	+110.32
仏 CAC40	4323.20	+99.96
独 DAX	10032.61	+215.53
ストック欧州 600 指数	348.45	+8.78
ユーロファースト 300 指数	1393.41	+39.02
スペイン IBEX35 指数	9982.50	+136.50
イタリア FTSE MIB 指数	18844.52	+433.84
南ア アフリカ全株指数	48524.25	+466.79

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、スイス中銀が対ユーロ相場の上限を廃止したのを好材料に買いが膨らみ、主要株価は全面高となった。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17381.62 (-45.47)、 S&P500 2005.13 (-6.14)、 ナスダック 4606.00 (-33.32)

《欧州のポイント》

①スイス中銀（スイス国立銀行）は、1ユーロ=1.20 スイス・フランに設定していたフラン相場の上限を撤廃すると突然発表した。そして、市中銀行が中銀に預ける要求払い預金の一定額を超える残高に適用する金利を-0.25%から-0.75%へ引き下げた。また、政策金利であるフラン建て3ヵ月物ロンドン銀行間取引金利（LIBOR）誘導目標レンジも-1.25%から-0.25%に引き下げた。中銀は「フラン相場は依然として高いものの、全体としての過大評価は上限設定以降に弱まった」とし、「経済はそうした局面を利用し新たな状況に適応できた」と説明した。

②ドイツ連邦統計庁が発表した2014年のGDPは、速報ベースで前年比+1.5%となり、3年ぶりの高い成長率となった。民間消費と対外貿易が押し上げ要因となり、経済成長率への寄与度はそれぞれ0.6%ポイント、0.4%ポイントとなった。2014年のGDPは、第1・四半期が前期比+0.8%、第2・四半期がマイナス成長、第3・四半期が+0.1%となった。

③EU統計局が発表した11月のユーロ圏貿易収支は、季節調整前で200億ユーロの黒字と、前月から黒字幅が拡大した。ロシア向けの輸出は落ち込んだものの、ユーロ安と原油安が寄与した。輸出は、季節調整前で前年比+1.0%、輸入は-2.0%となった。

④トルコのシムシェキ財務相は、トルコの2015年の経済成長率が約4%となり、インフレ率が中銀予想の6.1%まで安定的に低下するとの見通しを示した。そして、2014年の成長率は約3%の見込みだと明らかにした。また、今年の経常赤字については、原油価格が現在の水準にとどまった場合、GDP比で3-4%に低下するとの予想を示した。昨年の財政赤字は227億リラ（99億7000万ドル）で、前年の185億リラから増加したが、政府目標の333億ドルは大きく下回った。国有資産の民営化が歳入を78億リラ押し上げた。そして、昨年末時点の公的債務残高のGDP比率は約33%に低下したとみられると述べた。

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、スイス中銀がスイス・フランの対ユーロ相場の上限を廃止し、今月 22 日から適用するマイナス金利を年 0.25% から年 0.75% に拡大すると発表したことで、安全とされる資産の中でも比較的利回りの高い米国債の需要が増し、買いが先行した。

午前の利回りは、30 年債が 2.44%（前日 2.47%）、10 年債が 1.81%（1.85%）、7 年債が 1.58%（1.63%）、5 年債が 1.27%（1.32%）、3 年債が 0.79%（0.84%）、2 年債が 0.47%（0.50%）。

4 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 30.30 ドル高の 1 オンス＝1264.80 ドルで取引を終了した。

5 : 15

NY 原油は、中心限月が前日比 2.23 ドル安の 1 バレル＝46.25 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1264.80	+30.30
NY 原油	46.25	-2.23

（出所：SBILM）

≪ NY 金市場 ≫

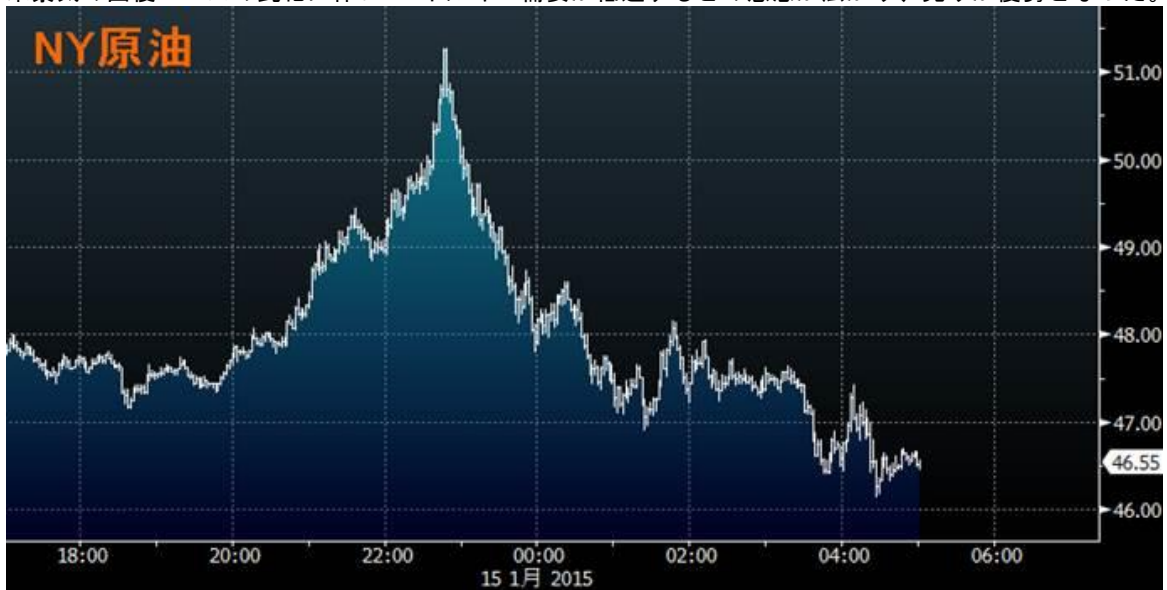
NY 金は、スイス中銀が予想外にスイス・フランの対ユーロ相場の上限廃止を発表し、外国為替市場が一時、不安定な値動きとなったことから、投資リスクを回避する動きが広がって比較的安全な資産とされる金の逃避買いが膨らんだ。終値ベースでは、2014 年 9 月上旬以来、約 4 ヶ月ぶりの高値水準となった。



（出所：ブルームバーグ）

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米失業保険申請件数やフィラデルフィア連邦製造業景況指数が市場予想より悪い内容だったことで、米景気の回復ペースの鈍化に伴い エネルギー需要が低迷するとの懸念が広がり、売りが優勢となった。



（出所：ブルームバーグ）

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17320.71	-106.38	17517.41	17298.04
S&P500 種	1992.67	-18.60	2021.35	1991.47
ナスダック	4570.82	-68.50	4663.92	4567.39

（出所：SBILM）

《 米株式市場 》

米株式市場は、アジア市場や欧州市場の堅調な動きを受けて、序盤の主要株価は堅調な動きとなった。しかし、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が悪化したことで、米雇用回復の遅れが懸念され、売りが優勢となった。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きとなり、前日比 90 ドル高まで上昇したものの、その後は下落に転じ、一時前日比で 129 ドル安まで下落する動きとなった。



（出所：ブルームバーグ）

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	116.20	177.25	116.20
EUR/JPY	135.05	136.87	135.00
GBP/JPY	176.41	178.39	176.40
AUD/JPY	95.56	96.62	95.56
NZD/JPY	90.87	91.91	90.81
EUR/USD	1.1621	1.1742	1.1568
AUD/USD	0.8224	0.8295	0.8198

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された製造業関連の経済指標が予想を上回る結果となったことから、ドルは堅調な動きも見られたが、同時に発表された雇用関連の経済指標が悪化したことから上値が限定的となった。その後、堅調な展開で始まった株価が下落に転じたことから、ドル円・クロス円は軟調な展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。